



オンライン授業と特別支援学校 教頭 三原 聖子

昨年11月に佐賀県より特別支援学校にも新しい一人一台学習用PC（タブレット）が貸与されました。新型コロナウイルス感染症の拡大もあり、各学校の実態に応じてオンラインシステムの導入に向けた準備を進めています。

本校でもテレビ会議システム（チームズ）を活用して、教室での密を避け少人数に分散しての一斉授業や居住地校交流では各学校にしながら間接的に交流活動をするなどの試みが行われています。とうせん祭でサテライト会場をご利用いただいた保護者の皆様はすでにご存知のことと思いますが、まだまだ改善の余地があります。学校でも職員研修や周辺機器を揃えるなどオンラインシステムの環境整備に取り組んでいます。

システム導入と一人一台学習用PCのフル活用にはまだ課題が山積しています。一つ一つ課題を克服しながら、児童生徒のより良い学習環境を作ることができるよう、保護者の皆様のご協力をいただきながら取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



小学部 おたのしみ会



今年度も小学部では新型コロナウイルス感染症予防のため、1～2グループごとで「おたのしみ会」を行いました。

小学部棟の廊下には各グループで制作したクリスマスの飾りをたくさん飾り、おたのしみ会当日には歌やダンス、そしてサンタさんからのプレゼントで明るく楽しい時間を過ごしました。



中学部 らんらんチャレンジ



中学部では12月6日（月）～17日（金）にかけて毎年恒例の「らんらんチャレンジ」を実施しました。学校の周辺のコースを走る校外グループとグラウンドや教室で活動をする校内グループに分かれて、体力や精神面を鍛えました。毎日取り組んでいる「朝の運動」で走る距離よりは長く、そして身体が震えるほどの寒さとも闘いながら、それぞれの目標に向けて最後まで走りきることができました。

互いに「がんばれ!」「あと少し!」「ファイト!」などと励まし合いながら走り、走り切った後の達成感を仲間と共に感じました。

「らんらんチャレンジ」を通じて学年を超えてより一層仲間との絆も深めることができました。10日間走り終えた子どもたちの表情は、キラキラ輝いていて自信に満ち溢れていました。



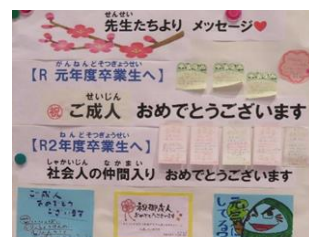
高等部 なんごとやさんとの交流

高等部基礎技能コースでは、五町田地区コミュニティサークル「なんごとや」さんとの交流を始めて今年度で7年目となりました。昨年度同様、7月の交流会はコロナ禍で残念ながら中止となりましたが、12月のクリスマス交流会は本校視聴覚室で開催することができました。生徒たちは楽器を演奏したり、「なんごとや」さんと一緒にボウリング大会を楽しんだりしました。また、「なんごとや」さんステージではハーモニカとマンドリンの演奏を聴きました。生徒、そして「なんごとや」さんの笑顔あふれる素敵な交流会となり、改めて地域とのつながりを感じることができました。コロナ禍に負けず、今後も交流を続けていきたいと思えます。



令和3年度同窓会・新成人を祝う会

1月16日(日)に本校の体育館にて、令和3年度同窓会・新成人を祝う会が開催されました。今年度も感染症予防対策のため、参加者を限定して行いました。今年の新成人は29名で、そのうちの16名の方が会に参加されました。同窓会会長や校長先生の挨拶のあと、新成人の紹介や花束贈呈などが行われました。大人になった新成人のみなさんも、久しぶりに再会した友だちと談



笑し、記念撮影に臨まれていました。

会の後半には、職員によるお祝いの言葉や楽器の演奏が披露されました。素敵な演奏に、会場の皆さんはとても感動されていました。

1時間という短い時間でしたが、時間が経つのを忘れるくらい充実した、思い出に残る同窓会・新成人を祝う会となりました。

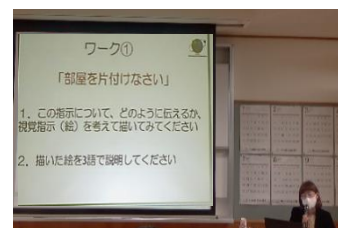
公開講座を行いました

12月27日(月)、うれしの特別支援学校職員の専門性向上及びセンター的機能推進事業令和3年度公開講座3を開催しました。校区内の幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校からは16名の先生方にご参加いただき、本校職員は、コロナ禍のためにリモート配信で各教室での聴講となりました。

今年度も「自閉スペクトラム症の子どもの理解と支援」と題し、心と発達の相談支援アナザープラネットの本村亜希子氏より、自閉スペクトラム症の基礎知識や支援の考え方、学習スタイルなどについて、具体的に話をいただきました。

講話後は、改めて自閉スペクトラム症についての情報を整理し、さらに理解を深めることができたという意見が多く聞かれ、校内職員からは「児童の思いに寄り添って、納得のいく支援ができるようになります。」という感想や、地域の先生方からは、「自閉スペクトラム症の基礎知識から具体的な例まで丁寧にお話していただき、学びになりました。」といった感想が寄せられていました。

今回の公開講座を受けて、得ることができた知識や情報、情熱を日々の指導・支援にぜひつなげていきたいと思えます。短い時間でしたが、大変有意義な研修会となりました。



相談支援部より

本校では、地域の特別支援教育の推進のために、地域のセンター的機能を果たすべく、教育相談・巡回相談等を行っています。どうぞ、ご活用ください。

相談支援部担当：進藤・浦郷・川崎

TEL 0954-66-4911

HPにも記事を掲載しています。 <https://www.education.saga.jp/hp/ureshinotokubetsushien/>